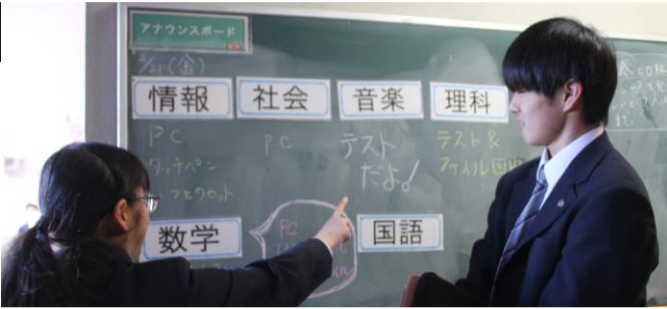
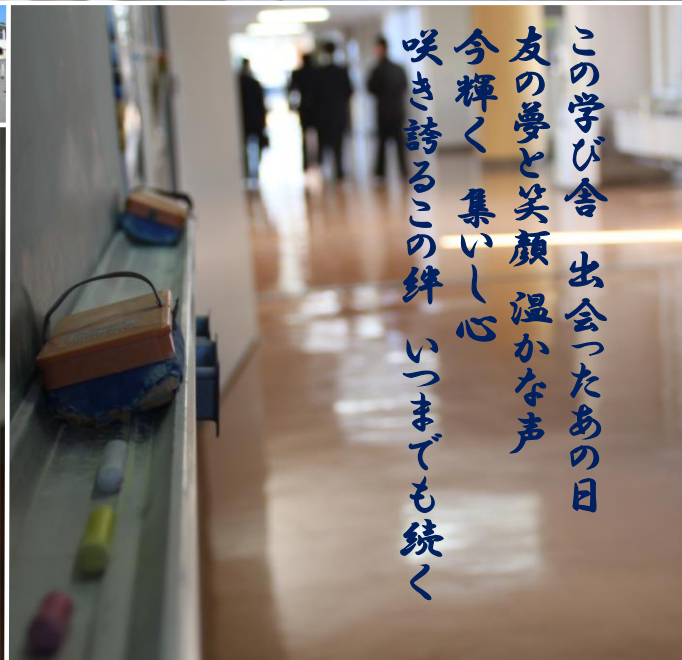




誇りと自信をもって前へ



今を掘り下げ、未来を見つめる
 桃花台学園通信「東雲の空」



この学び舎 出会ったあの日
 友の夢と笑顔 温かな声
 今輝く 集いし心
 咲き誇るこの絆 いつまでも続く

2月10日(月)に生徒会新旧役員交代式を行いました。これを受け、生徒会長の任期を終えた前会長と新たに会長となった新会長で2日間にわたって対談をしました。

新会長:先輩である前会長や役員がよい学校をつくってきてくれたので、それを壊したくない。(副会長として)1年間、前会長の姿を見てきました。先輩のように、よりよい学校をつくっていきたいと今は思っています。
前会長:振り返ってみて、会長としての1年間は早かったです。自分のできないことや苦手なことなどは誰にでもあること、当たり前のこと。(それらのことを受け止めながら)生徒会をやってほしい。



前会長(右)が後輩の新会長に自分の考えや思いを伝える
=令和7年2月26日 生徒会室



2年の新会長は真剣な眼差しで先輩である前会長の話を聞く。会長としてのデビューは3月5日(水)の卒業証書授与式での送辞の場面。
令和7年度生徒会は会長のほか、副会長2人、正副会長を支える役員5人の計8人で構成する。

前会長:「生徒会長なんだから…」と同級生や先生、親にもよく言われてきました。この言葉は捉え方によってはプレッシャーになったりとか、いい意味で「もっとがんばらなきゃ」というふうになつてくると思います。そこでマイナスな思考になるのではなく、初心の心、「何で生徒会長になったのか」を絶対に忘れないでほしい。

新会長:人の前に立つと緊張します。これから卒業式の送辞もあり、緊張して読めなくなったらどうしようという思いがあります。緊張をほぐすにはどうしたらいいですか?

前会長:私も人前に立つとすごく緊張するので、その気持ちはめちゃくちゃ分かります(笑)。緊張するほどその行事とか物事に対して真剣ということなので、緊張することはよいことと捉えてほしいです。本当に不安だったりしたら人前に立つときに小さいメモ用紙を忍ばせて、話をするギリギリまでそれを見たり読んだりしてみてもいい。

生徒会長の思いを後輩に託して・・・

新会長:マイナスのことを考えがち。どうやったらプラスに考えられるようになるのかアドバイスをお願いします。

前会長:同級生に相談をするとか、相談できる人をつくるのが大切。大人は私たちより長く生きているからいろいろなことを考えていたり、いろいろな方向性を示してくれるから相談することが大事だと思います。「先生、ここ困っているんですが」や「ここどうしたらいいですか」と小さなもやもやとか不安があるのなら聞いてしまふ。自分で考えることも大切だけど・・・。
自分の考えと相談した人の考えの違いから(学んで)さらによりよいものにしていけるようになってほしい。だからマイナス思考になるのではなく、プラス思考でやっていけたらきっとすばらしい生徒会長になれると思うよ!!



生徒会新旧役員交代式で木村校長から任命書を受け取る新会長
=令和7年2月10日 体育館

新会長:相談することが大切なんですね。

前会長:生徒会長にはいろいろなプレッシャーがあるので、(すべてを自分でやろうとするのではなく)「私以外にも輝

いている人がいて、挑戦できる人がいます」のように先生に推薦することもあります。私は実際にそのようにやったことがありました。自分のプレッシャーが少なくなるし、推薦された人にとっても自信になると思います。

新会長:先輩から貴重な話を聞くことができました。2日間本当にありがとうございました。生徒会長としてが

んばりますので、先輩も卒業して社会人としてがんばってください。



よりよい桃花台学園をつくっていききたい

3月5日(木)は卒業式。その卒業式を前に3年の生徒と木村校長が対談をしました。

木村——みんないろいろなところから学校まで通っているけれど、自転車でのくらくかかりますか？

大竹：行きは40分で、帰りは30分ぐらいです。

木村——いつから自転車通学をしましたか？

五味：2年生まではスクールバスに乗っていましたが、3年生から自転車通学にしました。

木村——自転車通学に変わってどうだった？

五味：足の筋力がつきました(笑)。

木村：女子3人組で仲良く自転車通学していたね。



対談は校長室で給食を食べながら始まった
＝令和7年2月21日

木村——どうして桃花台学園に入ろうと思ったの？

大竹：中学校の先生に勧められて、最終的には自分で入ろうということになりました。理由としてはやはり同じ境遇の人たちがいるかなと思って。それで(桃花台学園が)いいな、と思いました。

奥脇：最初は近くの高校にしようと思ったんですけど、中学校の先生に勧められて桃花台学園の見学に来たら、パン製造とか農業をやっていて、すごいな、と思って決断しました。

五味：中学校から勧められたのと、あと自分の課題、自信がなくて声が小さかったので、その課題を直そうと思ってこの学校を選びました。

木村——もうじき卒業になるけど、今どんな気持ち？

奥脇：まだまだここ(学校)にいたい。

小林：名残惜しくないなんて、そんなことはないですが……(笑)。

大竹：ずっと学生だとお金も入らない。さみしい思いはありますが、さっさと就職したいと思っています(笑)。

卒業後は自動車関連の会社に就職する予定



木村——卒業してからの楽しみは？

大竹：新車を買いたいです。シンプルな白色の車を。

木村：乗ることができるようになったら、学校に見せに来てくださいね。

小林：まずは初任給で親孝行をしたいですかね。

木村：親孝行、どんなことをするの？

小林：ご飯とかを食べさせたいです。

奥脇：まだ免許が取れていないのですが、仮に免許が取れたら自分の車であちこち出掛けたり、給料でいろいろな物を買いたい。

五味：(給料を)車とか自分の好きな物に使ったりすることを楽しみにしています。

木村：好きな物は何？

五味：甘い物です。友達とカフェに行くことが好きです。

木村——桃花台で一番がんばったことは何ですか？

五味：1年生のときはマイクを使っても声が全然聞こえないと言われたので、少し気を付けてみようと思い、この課題を3年間ずっとがんばってきました。現場実習先では接客が多かったので、声が出せるようにいろいろな人と話したりしてみました。

木村：1年生から声の大きさを意識していたとはすごいね！



小林：できることだけやってきたので、がんばったことはそんなにないです。

木村：でも、できることをできるようにしてきたことは、がんばったところなのは。できることをしないという選択肢もあるからね…。

奥脇：中学校と比べて、(学校を)休まなくなりました。後輩には元気に毎日学校を楽しんでほしいです。最後の青春なので…。

木村——桃花台学園3年間で一番楽しかったことは？後輩にメッセージがあれば教えてください。

奥脇：友達がたくさんできて、毎日が楽しいと思えたことです。

小林：沖縄へ修学旅行に行ったことです。印象に残っているのはひめゆりの塔で、面白かったのは国際通りをみんなでワイワイはしゃいだことです。

五味：楽しかったのは友達とコミュニケーションが取れて過ごせたことや食品加工コースでカフェ担当をしたことです。後輩たちには自分の目標や課題を日々意識してがんばってほしいと思います。



対談中、冗談を交えて場を和ませる

桃花台で最後の青春を楽しんで！



チーズケーキが大好き！

初任給をもらったら親孝行したい



桃の花びらと葉をあしらった校章を胸に…

環境メンテナンス（環メン）1年生の授業では、清掃基本動作を習得することを目指した学習を行っています。タオル、自在ほうき、文化塵取り、湿式モップ等の道具の使い方を身に付け、「日常清掃」ができるように年間の授業を計画しています。どれも基本的知識を学んでから、その道具に触れ、使い方を繰り返し練習して取り組むようにしています。タオル一つ取り上げても、たたみ方、持ち方、向き、絞り方（竹刀絞り）、拭き方等々、たくさん学ぶことがあり、一人一人が実践するためどうしても時間がかかります。長期休業など、授業の間隔が空きすぎて心配するときもありますが、タオルやほうきの使い方を身体で覚えていると、時間がたっても不思議と使い方が身に付いていることに感心します。

※「環メン」は環境メンテナンスの授業名の略称で多くの生徒がこう呼びます。

本校産業技術科指導目標『働き続けられる人材』になるためには、多くの時間を必要とします。あいさつ、言葉遣い、体力、協調、正確性、速度・・・他にもたくさんあります。これらは、歳を取れば自然に身に付くものではありません。言葉遣いなんて大人になればできる。」とっていませんか。いくら大人になっても、ただ思っているだけでなく、日々繰り返して練習しなければなりません。身体を動かして練習すること。野球やサッカーの試合をいくら見てもうまくなれないのと同じです。

最後に、いずれ一般就労する日が訪れます。今のうちに様々なことにチャレンジしてたくさん失敗してください。・・・廊下で、ほうきを使った清掃の光景をよく見かけます。上手にほうきを扱っている姿を見ると嬉しくなります。



自在ほうきの使い方を身に付ける



依頼先施設のワックスがけ作業



校舎前にヒマワリ花壇を整備

こちら水耕栽培研究室！

桃花台学園の実習棟の一番奥、農業生産実習室の隣にある階段の下に、令和5年度にひっそりと『水耕栽培研究室』なるものができていたのです…

農場での土耕栽培だけでなく、水耕栽培にもチャレンジしようと考え、令和5年度に階段下の部屋を徐々に改装して、『水耕栽培研究室(ラボ)』を作りました。昨年度は準備期間として、わたくし主任が一人で栽培研究をしていましたが、今年度は生徒たちも交えて栽培開始！年に4回のサイクルで水耕栽培を行い、栽培のしやすさ、加工の可能性、お客様のニーズなど様々なポイントで研究を重ねました。バジル、パクチー、パセリ、ルッコラなどの薬物野菜を中心に栽培し、マーケットで販売したり、乾燥加工をしたり、さらには食品加工コースに納品してバジルソースの美味しいパンになったり…可能性と手ごたえを感じています。

来年度はさらに研究を進め、パワーアップしていきます。ラボの続報をどうぞお楽しみに！

農業生産コース主任 岩間 絵理



MOMONOHANA BAKERY 主任推しパン＆焼き菓子

1



2



3



4



5



1 マドレーヌ

2 メロンパン

3 ヲッフル

4 フィナンシェ

5 トーカマル

はちみつ入りのしっとり生地と本校キャラクター“こもも”の焼き印がチャームポイントのクッキー生地がサクサク触感が「たまらない」とお客様からの感想も多い人気商品
外はカリッと中はもっちりの本格ベルギーワッフル
焦がしバターのコクとアーモンドの風味たっぷりで人気上昇中の焼き菓子
農業生産コースのさつまいもあんを包んだ10周年をお祝いしたパン

食品加工コース主任 遠藤 綾

桃花ダイスキマーケット

生徒が製造したパンや収穫した農産物等を校内で販売しています。一般の方が購入することができます。カフェもオープンします。事前予約は不要です。

- ① 5月 9日 (金)
- ② 5月 30日 (金)
- ③ 7月 8日 (火)
- ④ 9月 2日 (火)
- ⑤ 12月 16日 (火)
- ⑥ 1月 16日 (金)
- ⑦ 2月 3日 (火)

令和7年度桃花台学園年間予定

小学生・中学生対象学校説明会

①～⑤中学3年生対象

- ① 5月13日 (火)
- ② 5月23日 (金)
- ③ 5月27日 (火)
- ④ 7月 1日 (火)
- ⑤ 7月11日 (金)

⑥～⑩小学生・中学生対象

- ⑥ 9月19日 (金)
- ⑦ 11月28日 (金)
- ⑧ 12月12日 (金)
- ⑨ 1月27日 (火)
- ⑩ 2月17日 (火)

いずれの説明会も事前の予約が必要です。

8月23日(土)
中学3年生対象
授業体験会
◆要事前申込◆



詳細については
本校ホームページで

9月13日(土)
桃翔祭-文化祭-
◆一般開放◆

11月11日(火)
企業対象学校説明会
◆要事前申込◆

11月15日(土)
桃花ダイスキマーケット
秋の大収穫祭
◆要事前申込◆